

## コミュニティソーシャルワーク・スキルアップ講座

### ～地域福祉推進の方法論の検討とその検証～

地域福祉の推進は、「地域福祉の主流化」(武川 2006)といわれるなど、重要性は高まる一方で、その実践の効果が見えにくく、支援内容の評価(基準)が難しい領域の一つともいわれます。実践者が地域福祉の意義や支援法を理解し、わかりやすく効果的に地域住民、地域社会、そして専門機関や行政等に伝えていくことが今まで以上に求められています。

そのためにも、地域福祉の実践を裏付ける理論と他者の実践から学び、理念と実践の差異(ギャップ)をどう乗り越えるのか、受講者同士のディスカッションを通して考えたいと思います。

本講座は、「地域を基盤としたソーシャルワーク」(Community based Social Work)をテーマに、“くらしをまもる”と“つながりをつくる”を統合させた、地域福祉推進の方法論を考えます。

1. 受講対象 大阪市内の社会福祉協議会、地域包括支援センター、社会福祉施設等に勤務する者
2. 研修日程 ①8月6日 ②9月3日 ③10月1日 ④10月29日 ⑤12月3日  
いずれも午前10時～午後5時
3. 研修会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 会議室2(5階)
4. 内 容 裏面プログラムを参照ください
5. 講 師 桃山学院大学 社会学部社会福祉学科 教授 松端 克文 ※全日程
6. 定 員 15人程度(申込多数の場合は、選考のうえ受講者を決定します。)
7. 受講料 10,000円
8. 申込方法 受講申込・推薦書および事前レポートを下記申込先にお送りください  
<事前レポート>  
地域福祉推進の観点から、日頃の業務、支援や援助で感じている課題について、具体例を通して記述ください(1,000字程度)
9. 申込締切 受講申込・推薦書:平成24年7月9日(月)必着  
事前レポート:平成24年7月17日(火)必着
10. 受講決定 「受講決定通知書」を所属長あて送付します。
11. 申込先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当  
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20  
Tel06-4392-8201 FAX06-4392-8272 kensyu@shakyo-osaka.jp

日 時	内 容	会 場
【第1講】 8月6日 (月) 10:00～ 17:00	* オリエンテーション * 講義「地域を基盤としたソーシャルワーク実践概論 ～地域福祉推進の方法論の現状と課題～」 * 講義「地域におけるニーズ把握と地域診断法」 * ディスカッション 「地域福祉推進における『地域』とは何か」	大阪市社会福祉研修・ 情報センター  会議室2(5階)
【第2講】 9月3日 (月) 10:00～ 17:00	* 講義「当事者組織化・資源開発・制度化方法論」 * 講義「地域住民と専門職の協働実践論」 * ディスカッション 「地域福祉が目指す『住民主体』とは何か」	
【第3講】 10月1日 (月) 10:00～ 17:00	* 実践事例報告 * 討 論 * ミニ講義	
【第4講】 10月29日 (月) 10:00～ 17:00	* 実践事例報告 * 討 論 * ミニ講義	
【第5講】 12月3日 (月) 10:00～ 17:00	* 実践事例報告 * 討 論 * まとめ	

※内容等は変更する場合があります

※実践事例報告は、受講者の皆さんが行います（方法等は研修の中でお伝えします）

※ミニ講義では、「地域包括ケア支援とネットワーク論」「制度の狭間にある生活課題に対する援助論」「地域福祉教育から考える地域福祉援助論」等を予定しています（内容は変更する場合があります）

#### 講師プロフィール／松端 克文（まつのはな かつふみ）

桃山学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授

専攻は、社会福祉学、地域福祉論、社会福祉施設サービス論

主な著書

『松江市の地域福祉計画－住民の主体形成とコミュニティソーシャルワークの展開－』

（編著、ミネルヴァ書房、2006）、

『よくわかる地域福祉（第3版）』（編著、ミネルヴァ書房、2007）、

『障害者の個別支援計画の考え方・書き方』（単著、日総研出版、2004）、

『地域福祉計画－ガバナンス時代の社会福祉計画－』（共著、有斐閣、2005）ほか。

平成 24 年 月 日

大阪市社会福祉研修・情報センターあて

コミュニティソーシャルワーク・スキルアップ講座～地域福祉推進の方法論の検討とその検証～  
受講申込書

ふりがな 名 前			
年 齢	歳	性 別	男 ・ 女
職 種		役 職	
福祉業務経験年数	年	か月	*経験年数基準日 平成 24 年 8 月 1 日
現（役）職での経験年数	年	か月	
事前レポートについて	<p>テーマ 地域福祉推進の観点から、日頃の業務、支援や援助で感じている壁・課題について、具体的事例(※)を通して記述ください(1,000字程度)。</p> <p>※具体的事例は簡潔に(あなたが感じる壁・課題を、講師等がより理解するため)。事例検討会で提出するような詳細な記述はしなくて結構です [様式は問いません。7月17日までに送付ください]</p>		

## 【 推 薦 書 】

上記の者を推薦します。

機関・施設名	
所属長	印

施設	所在地	〒
	電話番号	
	FAX 番号	

申込締切 平成 24 年 7 月 9 日 (月) [事前レポートは 7 月 17 日 (火) まで]

※大阪市社会福祉研修・情報センターでの個人情報の取り扱いについて

当センター主催の研修・講座に受講申し込みされる際には、名前、住所その他の個人情報を提供していただきますが、これらの情報は、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためのみ使用し、他の目的で使用したり、他者へ提供することはありません。